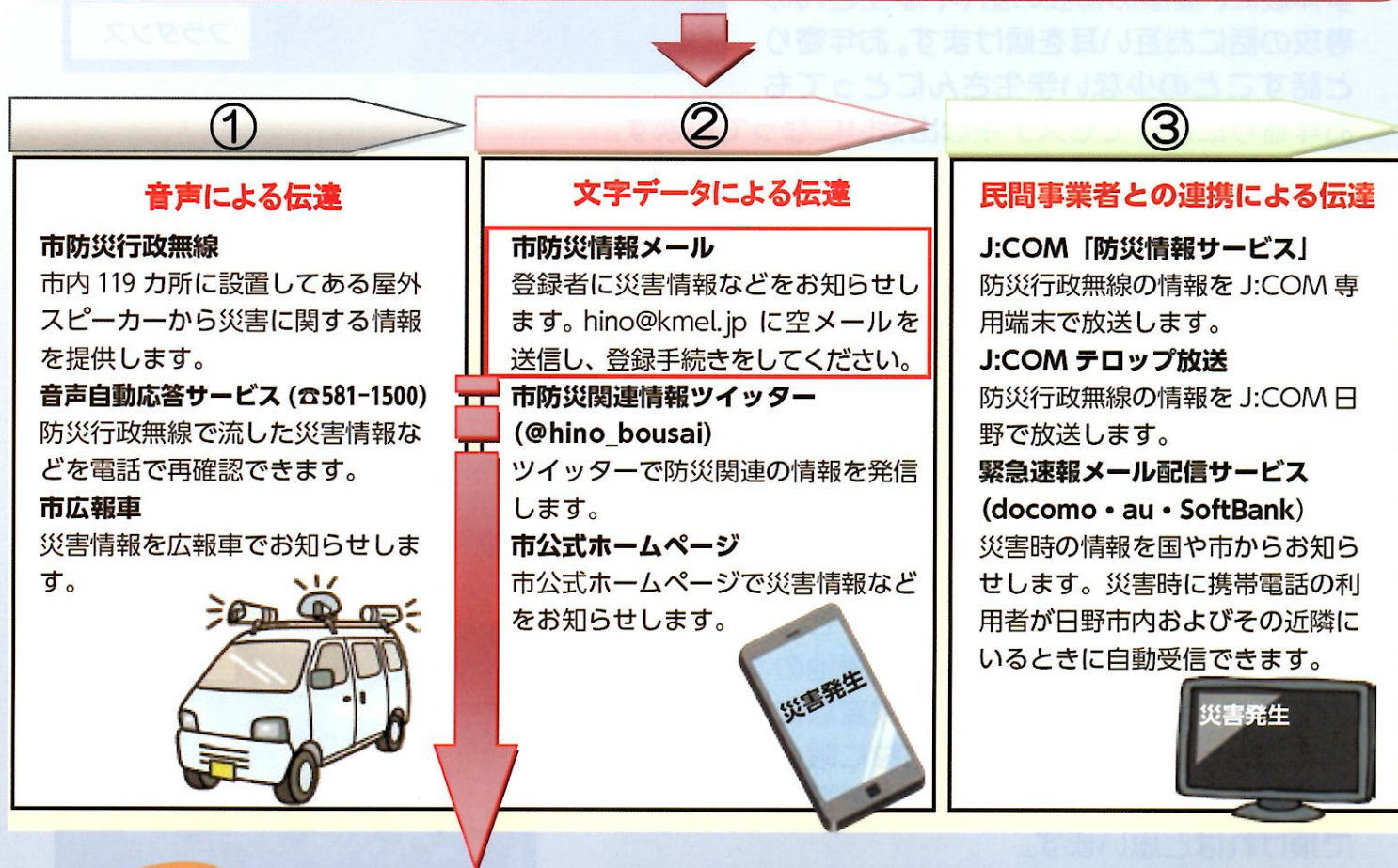


# 災害時等の市からの情報発信について

## 【市からの情報伝達手段～ご確認ください】

災害等の際に、市民の皆様へ「正確な情報」を「迅速」にお伝えするために市では下記の情報伝達方法を整備しています。

今一度ご確認ください、いざという時に備えましょう。



## お願い

市では様々な手段で市民の皆様へ情報発信を行いますが、音声による伝達は限界があるため、「市防災情報メール」の活用を推進しています。

市防災情報メールはお持ちの携帯電話に直接メール配信されるため、市からの情報を正確かつ迅速にお伝え出来ます。是非、[hino@kmel.jp](mailto:hino@kmel.jp) に空メールを送信し、登録手続きをお願いします。

バーコードリーダー付きの携帯の方はQRコードを読み取ってそのまま送信してください。



### ※注意事項

日野市メール配信サービスは、下記のアドレスから送信します。  
[mail-haisin@city.hino.lg.jp](mailto:mail-haisin@city.hino.lg.jp)

※ 迷惑メールの受信拒否等の設定をしていると、確認メールが受け取れない場合があります。なお、携帯電話の受信機能についてご不明な点がございましたら、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

問合せ先 日野市防災安全課 042-585-1100

# 地域がわら版 三中地区版

H28年  
通算第20号



二水会参加者のみなさん

## アクションプラン、始動!!



各中学校区では、地域の課題を地域懇談会で話し合い、克服するためのアクションプランを考え、実行委員会で検討し、そして実施いたしました。

三中地区では、防災・高齢化・つながりが希薄などの課題がある中、「防災をテーマにつなごう」ということになり、「簡単にできる防災訓練（簡単防災訓練）をいろいろな場所で行い、交流を深める」こととなりました。

8月には老人クラブの代表の方々と簡単防災訓練を行い、その後、懇親会で交流を深めました。

今後も地域の団体と簡単防災訓練を実施し、交流を深めていきたいと思っております。

興味のある方は、地域協働課（電話 042-581-4112）までご連絡ください。



■発行日/平成 28年 11月

■発行・編集/日野市企画部地域協働課

〒191-0011 日野市日野本町 1-6-2

■電話/042-581-4112



# 地域のつながりを大切に



非常食を食べ比べてみよう

## 今回は二水会を紹介します。

二水会は、会則も無い、会長もいない、地区センターを使ったゆるやかな活動です。

地区センター開設時から、お茶のみ会として始まり、すでに40年以上続いています。

一部の人に負担がかからないようにしていること、楽しい催しがあること、高齢者と学生のおしゃべりがあることなど、二水会には、地域を元気にするためのヒントが隠されていると思います。

交流作りの基盤となるような活動が市内に広がっていくことを市も期待しています。

## 二水会について

程久保の2丁目の坂を上りきった1番上に第二武蔵野台地区センターがあり、建てられた当時から毎月第二水曜日をお年寄りの日として開放しています。2012年7月、第二水曜日に因み「二水会」と名付けました。長い間民生委員も交え主に女性が集まりお茶飲み会をしてきましたが、最近では男性の参加も増えてきています。

自治会、明星大学のボランティアセンターの皆さん、学生さん、日野市社会福祉協議会や、日野市ボランティアセンターの協力もあり、出席者は当日300円(おにぎりに漬物の昼食、茶菓子)で、午前10時から午後3時まで、1日楽しんでいます。

来たい時に来て、帰りたい時に帰れる、会長も会計もいない、自発的な世話係がいるだけの自由参加の会です。

## 活動紹介

午前中はお楽しみとして日野市ボランティアセンターに登録されている方の、生演奏(ギター、ウクレレなど)、踊り(おてもやんからフラダンスまでいろいろ)、手品、学生さんの三味線、大道芸に落語も、たまにはギターに合わせ懐メロを歌ったり、ある時は日野警察の方をお呼びして、オレオレ詐欺のお話と学生さんの寸劇で騙されないよう勉強会、また災害に備えて非常食の食べ比べ、



第二武蔵野台地区センター



フラダンスのメンバーの歌

紙食器作りにも挑戦し、「我が家の防災」をテーマに皆で話し合ったりもしました。学生さんの新しい発案で流し素麺を子供会と楽しんだり、テラリウム(ピンなどの透明な容器に植物などを鑑賞用に栽培する植栽アート)を教えていただいたり、座って出来る体操もしています。

午後はそれぞれの1ヶ月の報告をかねおしゃべりに花が咲きます、お年寄りの戦争体験に、健康の秘訣の話や、学生さんの専攻の話にお互い耳を傾けます。お年寄りとお話することの少ない学生さんにとってもお年寄りにとってもステキな出会いになっています。



フラダンス

## 参加者の声

- 継続は力なり、続けて欲しいです。
- 坂の上り下りは大変だけど足腰鍛えています。
- 高齢者が若い学生さんと交流できることがどんなに素晴らしいことかと感じています。



手品

## これから

第二武蔵野台地区センターは丘陵地の1番上にあるので下から歩いて来られるのは大変なことです。来られる方も地区センター近くの方々に限られがちになりますが、せっきく開放しているので沢山の方に楽しんで頂ければと思います。

昨今、想定外の自然災害も多く地域で起こっていて、この程久保地域でも話題に上ることは災害時の避難のことです。

避難するにしても周りは階段があり、避難所の第三中、夢が丘小までの道のりはお年寄りにとり大変なことです。

二水会でも「自分たちでできることをしよう」という思いから、防災についても少しずつ取り組んでいます。

今後も、「楽しく遊べる、楽しく学べる」二水会を目指したいと思います。



座って体操



おてもやん



大道芸